

京都市伏見水垂収蔵庫



京都市伏見水垂収蔵庫は、京都市内から出土した数多くの出土品から特に貴重な出土品を収蔵するために建設した施設です。

また、当施設は単に出土品を収蔵するだけではなく、多くの人々に京都の出土文化財を通して京都の歴史を学んでもらえるよう、展示ガイダンス室や資料室を兼ね備えています。

施設概要

名 称 京都市伏見水垂収蔵庫

所 在 地 京都市伏見区淀水垂町 733-1

建築面積 507.36 m² 延べ床面積 981.12 m² 平成 20 年 3 月 27 日 竣工

1 階 展示ガイダンス室・資料室・展示収蔵室・貸出室・荷捌き室・事務室・トイレ

2 階 収蔵室

収 蔵 数 最大約 11,500 箱



淀水垂町出土 人面土器・土馬・カマド 長岡京時代



付近略図